
勝池レポート アジア資産運用アドバイザー 勝池和夫

「インドの大富豪の見通し」

今回はインド最大の民間企業であるリライアンス・インダストリーズの会長、 ムケシュ・アンバニ氏(64 写真)の意見をご紹介します。今年 2 月 23 日のイン ド外務省主催の"The Asia Economic Dialogue"で述べられたものです。 ○ インド経済の将来について

"When wood was replaced with coal, Europe overtook India and China to emerge the world leader. Similarly, with the emergence of oil, the US and West Asia outgrew others. When India becomes not only self-sufficient in green and clean energy, but also a large exporter, it will help India emerge as a global power". (木材が石炭に 取って替わられた時、ヨーロッパはインドと中国を追い越し、世界のリーダー に浮上しました。同様に、石油の出現でアメリカと西アジアは他国を圧倒しま した。インドは、環境にやさしいクリーンなエネルギーを自給自足するだけで はなく、大量に輸出するようになった時、世界規模の力を持つ国になるでしょ う。)

"If the last 20years, we are known for India's emergence as an IT superpower; next 20years, I believe, along with technology, will mark our emergence as a superpower in energy and life science". (今までの 20 年間、インドが IT のスーパ ーパワーの台頭をとして知られるならば、これから 20 年間のインドは、その技術力でエネルギーと生命科学のスーパーパワーとして記憶されると信じます。)

"I foresee at least 20-30 new Indian companies in the energy and tech space which will grow as big as Reliance, if not bigger, in the next 10-20 years". (次の 10~20 年間に、リライアンスのように大きく成長する新しいインドの企業が、 エネルギーとテクノロジーの領域から少なくても 20~30 社は出てくるでしょ う。)

リライアンスは石油化学、小売り、通信などの事業を手掛けるインドの大財閥 です。近年は再生エネルギーを柱に事業モデルの転換を急いでいます。



ムケシュ・アンバニ氏の資産はインドで一二を争う約10兆円